

若者が帰ってこられる ふるさと南魚沼

【問合せ】U&Iときめき課 ☎773・6659

「南魚沼市で暮らしたい」と思ったときに相談できる「移住コンシェルジュ」がいます。家族や友人でUターンや移住に悩んでいる人がいましたら、ぜひ移住コンシェルジュをご紹介します。

移住コンシェルジュにお気軽にご相談ください！

「どんな相談ができるの？」など移住コンシェルジュの刈谷さんに、お話を伺いました。



移住コンシェルジュ
かりや たかひろ
刈谷 隆宏さん

移住（Uターン）を考えたときに、住まいやコミュニティづくりなど心配事は多々あると思いますが、やはり仕事が見つからなければ生活のイメージはつきにくいと思います。だからこそ、私たちは仕事探しの支援に力を入れています。一人ひとりの相談対応はもちろん、まずは地域の大人が地元企業を知ることが大切な一歩だと考え、直接話を聞けるイベントなども行っています。

しごと探し・住まい探し

Q 仕事探してどうしたらいいの？

A まずは希望する働き方や暮らしのスタイルの整理から一緒に考えます。それから、地元企業の紹介、気になる会社の職場見学もサポートします。「まだ移住を決めてないけど…」という段階でも大歓迎です！選択肢を一緒に探すところからお手伝いをします。

補助金申請サポート

Q どのような補助金がありますか？

A 補助金の例として、「移住支援金」「家賃補助」「創業支援セミナー」「はたらく若者奨学金返還支援事業補助金（奨学金返還支援を行う企業への補助）」などいろいろありますが、個人の状況に合わせて、市や県に申請できる補助金や支援制度を探すところからお手伝いします。

相談方法

Q 遠方からでも相談できますか？

A もちろん可能です。
LINE・メール・電話・オンラインで随時受け付けています。SNSから気軽にメッセージをいただくことも多いです。
Uターン・移住を考えたきっかけや今の状況など、ざっくばらんにご相談ください。

移住コンシェルジュへのご相談は... 下記のLINE、メール、電話などでお受けします。

拠点：（一社）南魚沼市まちづくり推進機構（六日町駅1階）

☎025・778・0511

メール：info@mmdo-machi.org



Instagramで
地域のお店や
暮らしの情報を
発信中！



..... わたし、Uターンしました！

— Uターンしたきっかけは？

何よりも居心地よく、大好きな南魚沼市に戻ってきたいと思い、令和6年にUターンし、南魚沼市社会福祉協議会で社会福祉士として働いています。幼い頃から地域のおばあちゃん達とお茶会に参加をされていて、地域に見守られながら成長してきたという思いがありました。南魚沼で地域福祉に携わりたいと思っていたところに社協の求人があがり「これはチャンスだ」と思い、応募しました。職場はいい先輩ばかりですし、理想としていた地域の人と直接関わる仕事ができ、充実した日々を送っています。



吉澤 美紅さん
（塩沢地域出身）
社協の活動をより
広めることが目標

— 南魚沼市の魅力は？

人が温かいところが南魚沼の魅力だと思います。社協施設内で利用者さんの探し物を手伝ったことがあったんですが、その後、その利用者さんが会うたびに手を振ってくれるんです。あと、担当する高齢者サロンや学校での福祉教育授業後に街中で会うと、「吉澤さん！」と声をかけていただくこともあります。そんなふうにこれからは地域の方に気軽に話しかけてもらえるような存在になりたいです。



— Uターンを考えているみなさんへ

南魚沼市は都市部へのアクセスがよいので、自由を制限されるという感覚はありません。私も毎週のように新幹線で新潟市に行き、サッカー観戦をしてリフレッシュしています。あと、昔から知っている道だったり人だったり、地元だからこそその安心感があります。平日は居心地の良い所で仕事ができ、休日には遠出ができる、南魚沼はいいところ取りができる場所だと思います。安心できる景色のある南魚沼市で暮らすという選択肢は、いかがでしょうか？

市の取組みを
あれこれ紹介！



南魚沼市

南魚沼市で暮らす

移住定住サイト



仕事、暮らし、子育て、補助金等、南魚沼で実際に生活するときに役立つ市の取組や情報を市ウェブサイトに掲載しています。QRからご覧ください。



移住定住促進ライフスタイルマガジン わっこ

南魚沼市では、Uターンした人取材し、南魚沼でのライフスタイルを県外に向けて発信をしています。最新号の冊子は、市役所庁舎・市内飲食店・県外の移住関係機関（銀座「THE NIIGATA」ほか）にも設置しているほか、QRからも読めます。

